

奈良県立高等技術専門校

NARA PREFECTURE ADVANCED VOCATIONAL TRAINING SCHOOL



ハロートレーニング

— 急がば学べ —



受講料
無 料

新しい自分を“ここ”で見つける!



職業訓練生募集案内

【令和9年4月入校 期間1年】



ITシステム科



家具工芸科



建築科



設備・建物管理科



造園技術科



ワークチャレンジ科

高等技術専門校とは
どんなところ?

- ・就職したいけど、スキルがない
- ・転職したいけど、不安
- ・資格を取得して、仕事に生かしたい

そんなあなたを
支援します!!

高等技術専門校について

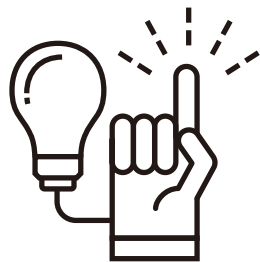
奈良県立高等技術専門校は、職業能力開発促進法に基づいて設置された公共職業能力開発施設です。新たに職業に就きたい方や再就職を希望している方など、求職中の方を対象に、就職に向けて必要な技能・知識を基礎から実践まで習得できる職業訓練を実施しています。

-
-
-
-
-

新しい自分を“ここ”で見つける!

～この場所で、個々に～

どんなことが
身に付くの？



目標とする
将来像は？



目次 CONTENTS



IT システム 科

プログラミングやWebシステム開発などのIT技術を学習、資格取得し、IT関連エンジニアや、実務経験がある業種のDX担当になりたい。



P.03



家具工芸 科

木材に関する知識と手道具や木工機械の基本的な扱い方を身に付けて、ものづくりの仕事がしたい。木を扱う仕事に就きたい。



P.03

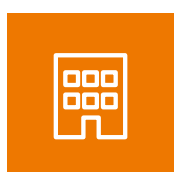


建 築 科

建築に関する技能や知識を身に付け、安全・安心・快適な住環境を提供する仕事をしたい。



P.04



設 備 ・ 建 物 管 理 科

電気・空調・水道・ガス・消防等の設備の知識を身に付け建設現場などで安全確実な施工のできる人になりたい。商業施設・病院・官公庁等のビルメンテナンス（設備管理）で安全・快適な室内環境を提供する仕事に就きたい。



P.04



造 園 技 術 科

作庭や樹木の剪定技術など造園の基礎知識と技能を身に付け、個人宅や公園、神社などの庭の設計・施工・管理で活躍できる造園技術者になりたい。



P.05



ワークチャレンジ科 ～知的障がいのある方対象～

自身の能力・適性を知り就労に必要な知識や技術（販売・事務・物流・ものづくりなど）を身に付け、自分に合った就労やさらなるスキルアップを目指したい。職業人としての自立を目指したい。



P.05

就職活動の支援	6
訓練時間について	7
必要な費用	8
職業訓練期間中における援護措置	8
就職に向けて	8

応募要領	
ITシステム科・家具工芸科・建築科	9
設備・建物管理科・造園技術科	
ワークチャレンジ科	13



ITシステム科

【高等学校卒業（見込み）の方等】

定員20名

プログラミング、データベース、Webシステム開発などの実習と、ITパスポート・基本情報技術者・Oracle認定Javaプログラマー試験等の対策授業を行います。

これらにより、将来、ITエンジニアとして活躍できる人材を育成します。

また、ITはすべての業界で必要とされる技術です。IT技術を学び直し、これまで従事した実務経験のある分野でデジタル化の担い手として再就職を目指す方もいます。



取得可能な資格

- ・ITパスポート試験 ・基本情報技術者試験
- ・Oracle認定Javaプログラマー（Bronze, Silver）
- ・Webクリエイター能力認定試験エキスパート
- ・その他、訓練生の希望に応じた資格



指導員から一言

独学には限界があります。また、IT業界に就職するには未経験者の壁もあります。

クラスの仲間と一緒に学び、実力を付け、これらを乗り越えて就職しましょう。

修了生から一言

授業はITの初歩やタイピングの練習から始まるので、IT初心者の方でも安心です。



資格・試験対策やプログラミングの授業に力を入れています。振り返ってみると、毎日勉強に集中できた貴重な1年間でした。悔いのないよう頑張ってください。

職種

- ・ITエンジニア、プログラマー（Java, PHP, JavaScript など）
- ・ECサイト運用担当者 ・社内SE など

業種

- ・システム開発会社 ・Web系開発会社
- ・一般企業のEC部門 ・一般企業や団体のIT管理部門 など



詳しくはこちら！！

<https://www.pref.nara.jp/66395.htm>



家具工芸科

【高等学校卒業（見込み）の方等】

定員20名

木工の専門家を育成するため、木工全般の技術を実技訓練で身に付けるとともに、材料学や工作法、製品設計、安全衛生や経営学について座学で学ぶカリキュラムとなっています。また、職場実習で実際の仕事を体験することもできます。

修了生は、県内をはじめ全国の家具製造業、建具製造業及びその他の木工に関係する業界へ就職しており、この業界で独立起業し活躍している修了生もいます。



取得可能な資格

- ・技能講習（フォークリフト運転、玉掛け、小型移動式クレーン運転）
- ・技能照査（技能士補取得）
- ・2級家具製作技能士（訓練修了後、受検可能）
- ・2級建具製作技能士（訓練修了後、受検可能）



指導員から一言

木工に関わる業界で長年に渡って活躍されている先輩が多くおられます。中には、それまでの異業種での経験と木工を組み合わせることで起業されている方もおられます。

自分の得意を知り新たな進路を見つけられるよう精一杯指導します。

修了生から一言

今は椅子張りの仕事をしています。座学で学んだ素材の特性や加工方法を、実習で確かめながら理解を深め、試行錯誤しながら制作していくのは非常に充実した日々でした。技術だけでなく考える力や協力する大切さも身につけることができ、今の仕事に生きていて感じています。



職種

- ・家具製造工 ・建具製造工 ・木製品製造工
- ・椅子貼り工 ・家具修理工 など

主な就職先

(株)万年青家具製作所、(株)河口、(株)近創、(有)上手工作所、(有)デコラティブモードナンバースリー ほか
木工関連企業 など



詳しくはこちら！！

<https://www.pref.nara.jp/66418.htm>



建 築 科

【中学校卒業程度の学力を有する方】

定員20名

木造建築物の加工技術に欠かせない器具や木工機械の取り扱いをはじめ、模擬住宅の実習を通じて軸組工法、内装・外装仕上げ、リフォームの施工技術を学びます。あわせて2級建築士資格取得に必要な基本的知識を学び、幅広く建築全般にわたる人材育成と就職をサポートします。

取得可能な資格

- ・3級建築大工技能士
- ・二級建築士、木造建築士 ※
- ・技能講習（フォークリフト運転、玉掛け、小型移動式クレーン運転）
- ・特別教育（小型車両系建設機械運転）
- ・安全衛生教育（刈払機作業）
- ※訓練修了後、受験可能（高卒以上）

職 種

- ・大工 ・建築施工監理 ・建築士 ・建築設計補助
- ・CADオペレーター など

主な就職先

(株)建築工房和nagomi、(株)創造工舎、(株)都市企画設計コンサルタント、(株)樹谷設計、(株)和宇 など



指導員から一言

建築業界は、大工仕事から設計や施工管理までの幅広い世界です。入校された方には、この業界で活かせる技術や知識の習得に向け、基礎から学べるカリキュラムを用意しています。初めての方も安心してお越しいただけます。

修了生から一言

建築は好きなので、専門知識も経験もない私が授業についていけるのか、雰囲気になじめるのかと不安がありました。通い始めると楽しかったです。実物大の住宅を造る模擬住宅建築の授業が特に楽しかったです。無理だろうと思っていましたが、建築分野でやりたいことが出来ればいいなと思う自分がいて、今は学んでよかったなと満足しています。



詳しくはこちら！！

<https://www.pref.nara.jp/66419.htm>



設 備 ・ 建 物 管 理 科

【中学校卒業程度の学力を有する方】

定員20名

建設現場などでの基本的な工事や施工管理について知識と技能を学ぶとともに、オフィスビルや商業ビル等の安全・快適な室内環境に必要とされる建築設備（電気、空調、冷凍機、給排水、消防設備など）の維持管理（ビルメンテナンス）まで幅広く訓練を行い、関連資格の取得を目指します。

取得可能な資格

- ・2級管工事施工管理技士補、第二種/第一種電気工事士
- ・危険物取扱者（乙種第4類）、第三種冷凍機械責任者
- ・二級ボイラー技士、消防設備士（6類など）
- ・技能講習（ガス溶接、フォークリフト運転、玉掛け、小型移動式クレーン運転）
- ・特別教育（小型車両系建設機械運転、高所作業車運転、酸素欠乏・硫化水素危険作業）
- ・安全衛生教育（刈払機作業）

職 種

- ・ビル・建物管理員 ・電気工事士
- ・配管工・空調工 ・消防設備士 など

業 種

- ・ビル設備管理業 ・建設業（電気工事業、上下水道業、空調工事業など）
- ・流通業 など



指導員から一言

便利で安心安全な現代社会を支えている設備、確実な施工や的確な維持管理で快適な環境を提供する仕事に就いてみませんか。

修了生から一言

私は入学前、少し不安でした。設備管理に興味を持ちながらも、学生時代は文系を選択し、数学も化学も苦手科目でしたので、授業についていけなくなる可能性もあると思っていました。しかし、先生方が丁寧に基礎から教えて下さり、設備管理の仕事に必要な知識と技能を学び、施設管理の仕事に就くことが出来ました。資格試験対策も十分に頂きまして、現場で設備管理をするときに重要となることを教えて頂き、現在、仕事をする上で助けとなっています。



詳しくはこちら！！

<https://www.pref.nara.jp/67424.htm>



造園技術科

【中学校卒業程度の学力を有する方】

定員20名

庭園設計、作庭、樹木の植栽や剪定、その他植物の保護管理等に関する基礎知識と技能を学びます。修了前には、訓練の成果として、庭園製作に取り組みます。

校外実習を組み入れ、経験を重ねることで、技能の向上を図っています。さらに、造園作業に必要な機械操作等の資格を取得することで、関連業種でも活躍できる人材を育成します。

取得可能な資格

- ・2級造園技能士（訓練修了後、受検可能）
- ・技能講習（フォークリフト運転、玉掛け、小型移動式クレーン運転）
- ・特別教育（小型車両系建設機械運転、チェーンソー作業、高所作業車運転、フルハーネス型墜落制止用器具使用作業）
- ・安全衛生教育（刈払機作業）など



指導員から一言

造園は、樹木や草花、石や水など、自然と触れあう、やりがいのある仕事です。私たちは、樹木の剪定技術を中心に、庭づくりに関して、丁寧に指導することを心がけています。

修了生から一言

自然と触れ合うことが好きで、樹木などの植物を扱う仕事に携わりたいとの思いから、入校しました。初めは木の種類を覚えることなどの座学、剪定、竹垣造りなどの実習と慣れない事だらけで苦戦しましたが、熱心な先生の教えと同期生の支援もあり、自分の身になるものがついたかと思えます。修了後は、造園会社に就職し、専門校で学んだ事を活かして日々仕事に従事しています。



職種

・植木職人 ・庭園、植栽設計 ・庭園管理
・外構工事関連 など

主な就職先

依水園、春日大社（萬葉植物園）、庭舎(株)、(株)中造園
奈良県（奈良公園事務所）、堺市公園協会 など



詳しくはこちら！！

<https://www.pref.nara.jp/66424.htm>



ワークチャレンジ科

【知的障がいのある方】

定員20名

『社会で働きたい』気持ちはあるけれど、どんな仕事があるのか、自分にはどんな仕事合っているのか等いろいろな悩みがあると思います。ワークチャレンジ科では、社会生活のマナー、生活習慣の確立等を主として、個々の能力に合わせて、いろいろな職種の実践的な作業を導入、基礎、応用、職場実習と段階をおって行っています。「社会で働きたい」方の一人一人に寄り添い、障がい特性や適性に合わせ、充実した訓練生活を送り、仕事に就けるようにサポートします。

取得可能な資格

- ・パソコン検定（日本語ワープロ・表計算）
- ・技能講習（フォークリフト運転）
- ・安全衛生教育（刈払機作業）



指導員から一言

「社会で働きたい」との思いを実現させるため、一緒にがんばりましょう！！

修了生から一言

訓練を通して苦手だったパソコンは、検定に合格できてよかったです。また、あいさつや返事をしっかりすることを訓練の中で学びました。大きな声で返事等することが苦手でしたが、仕事する上では大切なことだったのでがんばりました。今では積極的に質問やあいさつができるようになりました。



職種

・事務補助 ・清掃 ・介助補助 ・製造 など

主な就職先

(株)王将フードサービス、(株)どうとんぼり神座
なんとチャレンジド(株)、ノボテル奈良、名阪食品(株) など



詳しくはこちら！！

<https://www.pref.nara.jp/66425.htm>

1年の訓練期間を生かし、 各分野で活躍する人材の就職活動を支援します。



資格取得

各分野で重視される
資格試験の実施及び対策指導
～資格はあなたの財産～



円滑な就職活動をサポート

各訓練科が長年培った
業界ネットワーク

事業所見学

～職場の雰囲気・現場環境（実機）
の見学～

職場実習

～実務を体験～



外部講師

業界専門家による講義
～多方面から訓練～



関係機関との連携

ハローワーク等関係部署との連携
～求人情報の動向をキャッチ！～



無料職業紹介所

一人ひとりにあった
求人情報の提供

～求人求職のマッチング～



キャリアコンサルティング

- ・就職相談・懇談
ジョブ・カードを用いて各科別・訓練生ごとに行う就職面談
- ・キャリアアップ就職相談会（希望者対象）
外部から招いたキャリアコンサルタントによる就職相談



セミナー

各種セミナーの開催

- ・就職活動支援セミナー
ジョブ・カードや労働契約など就職に向けた必要な知識・情報を学ぶ（全員対象）
自己分析や面接対策など就活に必要な知識・スキルを学ぶ（希望者対象）
- ・起業支援セミナー（希望者対象）
起業をするために必要な知識・スキルを学ぶ
- ・職場実習スキルアップセミナー（職場実習参加者対象）
意欲的な職場実習の実施に向けたスキルを学ぶ。実習後の振り返りを通して
就職活動に繋げるスキルを磨く
- ・メンタルヘルスセミナー（全員対象）
不安や悩みの解消方法を学び、就労へのモチベーション向上を図る

訓練時間について

資格習得



フォークリフト運転

8 : 45 点呼

1 限目

8 : 50~9 : 35

2 限目

9 : 35~10 : 20

休憩

10 : 20~10 : 30

3 限目

10 : 30~11 : 15

4 限目

11 : 15~12 : 00

昼食

12 : 00~13 : 00

5 限目

13 : 00~13 : 45

6 限目

13 : 45~14 : 30

休憩

14 : 30~14 : 40

7 限目

14 : 40~15 : 25

8 限目

15 : 25~16 : 10

資格習得



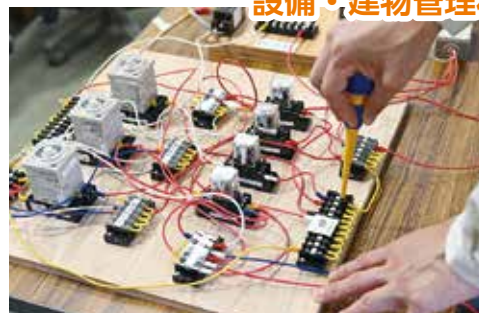
小型移動式クレーン運転

造園技術科



作庭実習

設備・建物管理科



シーケンス制御実習

家具工芸科



木材加工実習

ITシステム科



プログラミング実習

ワークチャレンジ科



清掃実習

建築科



模擬住宅建築実習

各科では、教室で学科の講義を受けたり、実習室にて実践的な実習を行ったり、知識・技術を習得しています。また、各科にて外部講師を招いて、より専門性の高い知識や技能を学んでいます。

■必要な費用

受験料、入学金、受講料は「無料」です。

ただし、職業訓練に必要な実費（教科書、教材、職業訓練生総合保険、生徒手帳、作業服、実習用具、資格試験や講習会の手続き費用など）を負担していただきます。入校手続き日に「入校時自己負担金」として所定の金額を一括納付していただき、当校でお預かりのうえ、一括購入・支払いをします。詳細はP12（ワークチャレンジ科はP15）をご覧ください。

■職業訓練期間中における援護措置

- (1) ハローワーク所長の受講指示を受けて入校された方については、雇用保険の失業給付期間が延長されるなどの援護措置が適用される場合があります。この場合は、必ず応募前に居住地を管轄するハローワーク(※)で職業相談を受けて確認してください。
- (2) 雇用保険に加入していない場合など、雇用保険を受給されていない方で、一定の要件を満たし、ハローワーク所長の支援指示を受けて公共職業訓練を受講する方については、「求職者支援制度」による「職業訓練受講給付金」が支給される場合があります。
◆詳しくは、居住地を管轄するハローワーク(※)の窓口でお尋ねください。
- (3) 新規学卒予定（中学校、高等学校、特別支援学校）の方については、一定の要件を満たすと、「求職者支援制度」による「職業訓練受講給付金」が支給される場合があります。
◆必ず事前に学校を通じて、学校所在地を管轄するハローワーク(※)の窓口でお尋ねください。
- (4) 公共交通機関の通学定期が適用されます（一部の交通機関を除く）。

※奈良県内のハローワークについては裏表紙参照

■就職に向けて

- (1) 訓練生は「就職」という目標を目指し、当校全体でおおむね9割程度の就職率を達成しています。
- (2) 充実した資格試験対策指導を行っています。
職業訓練の期間が1年間であることを生かし、各専門分野で重視される資格試験合格を目指して、充実した年間カリキュラムを組んでいます。
- (3) ハローワークと密接に連携しています。
- (4) 当校の職員が皆さんの就職活動をサポートします。
独自の情報収集により、皆さんの希望・技能・適性などから求人求職のマッチングを行います。
休憩時間には、就職支援室で気軽に求人検索ができます。
- (5) キャリアコンサルティング（個別懇談）を実施します。
- (6) 各種セミナーを開催します。
就職活動支援、起業支援、職場実習スキルアップ、メンタルヘルスなど。
- (7) 求人情報の提供、企業事業所見学、職場実習、各種イベントの案内を実施します。

■応募の流れ

一般の方

- ・就職を希望される方。
- ※令和9年3月までに離退職予定、または、大学や専門学校等を卒業・退校予定の方なども対象となります。

新規学卒予定の方

- ・令和9年3月に中学校、高等学校、または特別支援学校を卒業予定で就職を希望される方。
- ※大学や専門学校を卒業予定の方は左の「一般の方」に該当します。

知的障がいのある方

「ワークチャレンジ科」

→ P13

ハローワークで職業相談

- ・居住地を管轄するハローワークで求職登録し職業相談を受けてください。応募については、ハローワークの指示に従ってください。
- ※入校に際しハローワーク所長の推薦または指示が必要です。

在学で進路指導

- ※P8「職業訓練期間中における支援措置(3)」の要件を満たすかどうかの確認は、進路指導担当の先生経由でハローワークに依頼してください。

施設見学会に参加し、各科の指導員から職業訓練内容について説明を受け、応募を検討してください。



入校応募書類の提出

- ・応募書類
「入校願書」
「志望動機等記入票」
- ・提出先
居住地を管轄するハローワーク（郵送や代理人の持参は不可）

- ・応募書類（中学校卒業予定）
「入校願書」
「志望動機等記入票」
「職業相談票【乙】」
- ・応募書類（高等学校卒業予定）
「入校願書」
「志望動機等記入票」
「調査書」（近畿高等学校統一応募用紙その3）

- ※「職業相談票【乙】」の様式は次のURLに掲載しています。
<https://www.mhlw.go.jp/content/11600000/01.pdf>
（備考）職業相談票【乙】様式下欄の安定所記載欄、担当者印、安定所の受付番号、受付印は記載不要です。

- ・提出先
当校（郵送や代理人の持参は不可）。

応募書類提出時、それぞれの窓口で「入校願書」の下部を切り離した「入校願書受付票」を受け取ってください。「入校願書受付票」は受験票と引換えの際必要となりますので、大切に保管し入校選考当日に持参してください。

入校選考

※入校選考や職業訓練において、障がい等による合理的配慮を必要とされる方は応募前に当校へお申し出ください。

■施設見学会の開催

ワークチャレンジ科
(知的障がいのある方向けのコース) は P13参照

当校が実施する職業訓練の内容についてご理解いただくため、施設見学会を開催します。施設見学会では、全体説明の後、応募を検討中の科の見学（2科まで見学可能）を担当指導員が説明を行います。個別に相談や質問をすることも可能です。事前申込不要ですのでお気軽にお越しください。

各開催日の開始時間は、午後1時40分です。開始時間までに受付を済ませてください。

令和8年10月	28日(水)
11月	11日(水)、25日(水)
12月	9日(水)、23日(水)
令和9年 1月	13日(水)、20日(水)
2月	10日(水)、17日(水)
3月	3日(水)、10日(水)

※左記以外、事前に電話で見学可能な日時をお問い合わせの上お越しいただくことも可能です。

※必ず、前日に当校ホームページで開催状況を確認のうえ、ご来校ください。

■入校選考の詳細について

ワークチャレンジ科
(知的障がいのある方向けのコース) は P13～15参照

(1) 入校選考の方法について

一般職業適性検査（筆記）と面接による総合評価で合否を決定します。面接は15分程度で、知識・技能・技術の習得意欲、就労意欲、職業能力開発の必要性などについてお聞きします。なお、応募者数が募集定員より少ない場合でも、総合評価で不合格になることがあります。

(2) 募集期間

計3回の募集を行います。ただし、第1回募集以降、定員の充足状況により、第2回募集を実施しない科もあります。募集科・日程についての最新の情報は、県内ハローワーク窓口や当校ホームページでご確認ください。

第1回募集期間

12月2日(水)
↓
1月20日(水)

第2回募集期間

1月26日(火)
↓
2月18日(木)

募集を実施しない科あり

第3回募集期間

2月22日(月)
↓
3月15日(月)

募集を実施しない科あり

(3) 入校選考の日時



第1回入校選考

一般職業適性検査



応募された科によって
日時が異なります。

◆ITシステム科

◆建築科

◆設備・建物管理科

令和9年1月28日(木)

午前10時00分～12時00分

(受付：9時30分～)

◆家具工芸科

◆造園技術科

令和9年1月28日(木)

午後2時00分～4時00分

(受付：1時30分～)

応募者多数の場合、日時を変更する場合があります。この場合、該当する応募者に連絡します。



面接

令和9年2月2日(火)

または、3日(水)

一般職業適性検査当日に、面接日と時間をお伝えします。応募者多数の場合、日時を変更する場合があります。



第2回入校選考

一般職業適性検査

令和9年2月24日(水)

午前10時00分～12時00分

(受付：9時30分～)

午前に一般職業適性検査、午後に面接を行いますので各自、昼食・飲物を持参してください。



面接

同日、

午後1時00分から順次開始

※第1回募集の募集科を受験され、不合格となった方が、第2回募集の募集科を受験される場合は、午後の面接試験のみを行います。
(一般職業適性検査は免除)



第3回入校選考

一般職業適性検査

令和9年3月18日(木)

午前10時00分～12時00分

(受付：9時30分～)

午前に一般職業適性検査、午後に面接を行いますので各自、昼食・飲物を持参してください。

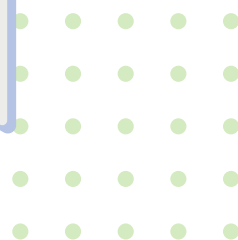


面接

同日、

午後1時00分から順次開始

※第1回または第2回募集の募集科を受験され、不合格となった方が、第3回募集の募集科を受験される場合は、午後の面接試験のみを行います。
(一般職業適性検査は免除)



(4) 入校選考日の注意事項

一般職業適性検査当日の持ち物：**入校願書受付票**（応募書類提出時、受付で手渡された入校願書の下部）、**筆記用具**、**110円分の切手**（可否通知送付用）、**上履き**

- ・各回募集とも入校選考会場は**当校**です（裏表紙の地図をご確認ください）。
- ・一般職業適性検査の開始時刻に遅刻された方は受験できません。失格となります。
- ・一般職業適性検査では、携帯電話、電卓、計算機能付き時計の使用を禁止します。
- ・**自動車、バイクで当校に乗り入れることを禁止します**。公共交通機関を利用してください。当校周辺は、**駐車禁止**です。
- ・入校選考を辞退される方は、必ず入校選考日の前日までに当校へ電話などで連絡してください。

(5) 合格発表について

第1回入校選考 合格発表日
令和9年2月9日(火)

第2回入校選考 合格発表日
令和9年3月1日(月)

第3回入校選考 合格発表日
令和9年3月23日(火)

- ・合格発表当日の午後1時（予定）に、当校ホームページに合格者の受験番号を掲載します。
（可否については、必ず郵送による可否通知書で確認してください）
- ・合格発表当日、可否通知書を本人宛に郵送します。
（自宅への到着は、郵便事情によりますのでご了承ください。）
- ・新規学卒者の可否は、在学する学校にも通知します。
- ・一般求職者の可否は、管轄のハローワークにも通知します。
- ・電話による可否の問い合わせには、一切応じません。

(6) 入校手続きについて

第1回入校選考 入校手続き日
令和9年2月25日(木)

第2回入校選考 入校手続き日
令和9年3月12日(金)

第3回入校選考 入校手続き日
令和9年3月26日(金)

- ・入校手続きについての詳細は合格通知書に記載しています。
- ・合格通知書送付時に当校所定の「健康に関する申告書」の用紙を同封しますので、記入のうえ入校手続き日に提出してください。
- ・入校手続き日に作業服の採寸を行います（家具工芸科、建築科、設備・建物管理科、造園技術科）。
- ・入校手続き日に、職業訓練に必要な実費（P8「必要な費用」参照）として、自己負担金を現金で一括納付してください。各科の自己負担金は次のとおりです（資格試験等、自己負担金が追加で必要な場合があります）。

募 集 科	入校時自己負担金	募 集 科	入校時自己負担金
ITシステム科	65,000円	設備・建物管理科	65,000円
家具工芸科	130,000円	造園技術科	80,000円
建築科	100,000円		

■ワークチャレンジ科 応募の流れ(知的障がいのある方向けのコース)

(1) 応募要件 (下記4項目をすべて満たすこと)

- ・「療育手帳」もしくは「障害者職業センター所長が発行する判定書」を所持している方
 - ・中学校を卒業された方、または、令和9年3月までに中学校を卒業予定の方
 - ・企業での就労に意欲がある方
 - ・応募前に当校で体験訓練を2日受講した方
- ※体験訓練は、入校を希望される方に当校でどのような職業訓練をするのか理解を深めていただくとともに、訓練適応力を見るために実施します。

(2) 入校選考について

職業適性検査・作業試験、および、面接による総合評価で可否を決定します。なお、応募者数が募集定員より少ない場合でも、総合評価で不合格になることがあります。

(3) 応募の流れ

新規学卒予定の方

- ・令和9年3月に中学校、高等学校、または特別支援学校を卒業予定で就職を希望される方。
- ※大学や専門学校を卒業予定の方は、右の「一般の方」になります。

在学中で進路指導

在学中で進路指導を受けてください。

施設見学会を随時開催します。入校を検討される方は事前に当校にご連絡ください。

体験訓練を2日受講してください。(必須)

入校応募書類の提出

- ・応募書類「入校願書」(「志望動機等記入票」は不要)、
「療育手帳」(もしくは「障害者職業センター所長が発行する判定書」の写し)

提出先
学校所在地を管轄するハローワークへ。

一般の方

- ・就職を希望される方。
- ※令和9年3月までに離退職予定、または、大学や専門学校等を卒業・退校予定の方なども対象となります。

ハローワークで職業相談

居住地を管轄するハローワークで求職登録し職業相談を受けてください。応募については、ハローワークの指示に従ってください。

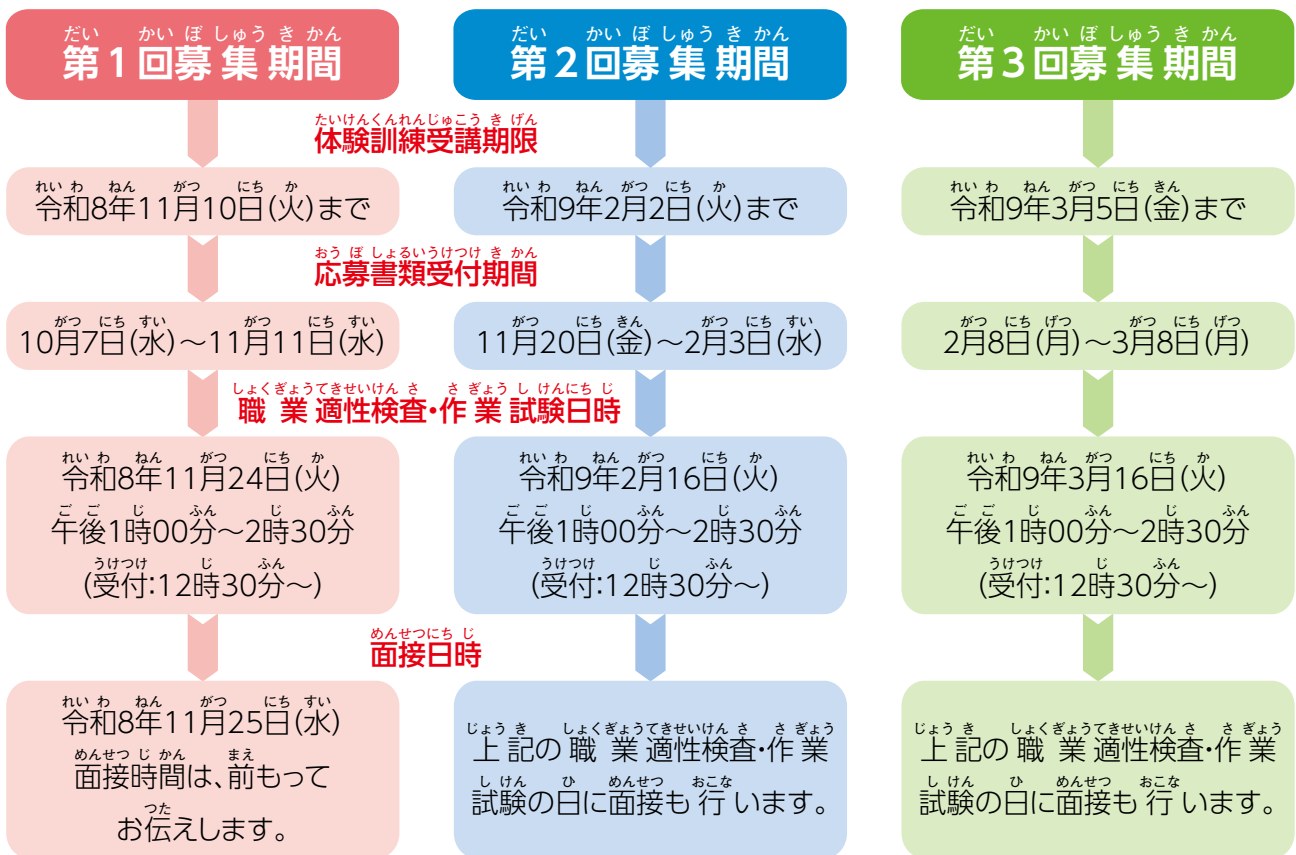
提出先
居住地を管轄するハローワークへ。

おう ぼ しよるいていしゅつじ まどぐち にゅうこうがんしょ かぶ き はな にゅうこうがんしょうけつけひょう
 応募書類提出時、それぞれの窓口で「入校願書」の下部を切り離した「入校願書受付票」を
 う と にゅうこうがんしょうけつけひょう じゅけんひょう ひきか さいひつよう たいせつ
 受け取ってください。「入校願書受付票」は受験票と引換えの際必要となりますので、大切に
 ほ かん にゅうこうせんこうとうじつ じさん
 保管し入校選考当日に持参してください。

入校選考

(4) 応募日程および詳細について

けい かい ぼ しゅう おこな だい かい ぼ しゅう かい ぼ しゅう い こう ていいん じゅうそくじょうきょう だい かい ぼ しゅう
 計3回募集を行います。ただし、第1回募集以降、定員の充足状況により、第2回募集を
 おこな ば あい ぼ しゅう う む さいしん じょうほう けんない まどぐち とうこう
 行わない場合もあります。募集の有無についての最新の情報は、県内ハローワーク窓口や当校
 ホームページでご確認ください。



◎ 入校選考日の注意事項など

- ・ 各回募集とも入校選考会場は当校です(裏表紙の地図をご確認ください)。
- ・ 入校選考日の持ち物は、入校願書受付票(応募書類提出時、受付で手渡された入校願書の下部)、
 ひっきようぐ えんぶん きって ごうひつうちそうふう うわば
 筆記用具、110円分の切手(合否通知送付用)、上履き
- ・ 遅刻・欠席は失格となります。
- ・ 自動車、バイクで当校に乗り入れることを禁止します。公共交通機関を利用してください。
- ・ 入校選考を辞退される方は、必ず入校選考日の前日までに当校へ電話などで連絡してください。

ごうかくはっぴょう び
合格発表 日

れい わ ねん がつ にち もく
令和8年12月3日(木)

れい わ ねん がつ にち もく
令和9年2月25日(木)

れい わ ねん がつ にち か
令和9年3月23日(火)

ごうかくはっぴょう
◎合格発表 について

- ごうかくはっぴょうとうじつ ご ご じ よてい とうこう とうかくしゃ じゅけんばんごう けいさい
・合格発表 当日の午後1時(予定)に、当校ホームページに合格者の受験番号を掲載します。
(合格については、必ず 郵送による合格通知書で確認してください)
- ごうかくはっぴょうとうじつ ごう ひ つう ち しょ ほんにんあて ゆうそう ゆうびん とうかん
・合格発表 当日、合格通知書を本人宛に郵送(郵便ポストに投函)します。
(自宅への到着は、郵便事情によりしますので、ご了承ください。)
- しん き がくそつしゃ ごう ひ さいがく がっこう つうち
・新規学卒者の合格は、在学する学校にも通知します。
- いっばんきゅうしよくしゃ ごう ひ かんかつ つうち
・一般求職者の合格は、管轄のハローワークにも通知します。
- でんわ ごう ひ と あ いっさいおう
・電話による合格の問い合わせには、一切応じません。

にゅうこう てつづ
入校手続き 日

れい わ ねん がつ にち か
令和8年12月15日(火)

れい わ ねん がつ にち きん
令和9年3月5日(金)

れい わ ねん がつ にち きん
令和9年3月26日(金)

にゅうこう てつづ
◎入校手続き について

- にゅうこう てつづき び しょくぎょうくんれん ひつよう じつ び ひつよう ひよう さんしやう じ こ ふたんきん
・入校手続日に、職業訓練に必要な実費(P8「必要な費用」参照)として、自己負担金
40,000円を現金で一括納付してください。(資格試験等、自己負担金が追加で必要な場合があります。)
- ごう ひ つう ち しょそう ふ じ とうこうしよてい けんこう かん しんこくしよ どうふう きにゆう にゅうこう て
・合格通知書送付時に当校所定の「健康に関する申告書」を同封しますので、記入のうえ入校手
続日に提出してください。また、入校手続日に作業服の採寸を行います。



注意：一般求職者の方は、先に、居住地を管轄するハローワーク（公共職業安定所）で職業相談を受け、指示に従い、同ハローワークに提出してください。

第1号様式（第4条関係）

注）黒のボールペンで記入してください。（消せるボールペンは不可）

受験番号^{注1}

入 校 願 書

奈良県立高等技術専門校長 殿

年 月 日

写 真

提出前6ヶ月
以内に撮影の
正面、脱帽、
上半身のもの

←3cm→

4cm

志望訓練科				科
(委託先) ^{注2}				
ふりがな		年 月 日生(歳)		
氏 名				
現 住 所	〒 TEL () -			
学 歴	最終学校名（中学・高校・短大・大学・特別支援学校等） 年 月 卒業見込 卒業			

公共職業安定所記入欄^{注1}

受講指示等の状況	1 受講指示	(1) 労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律施行規則 第2条 第 項 第 号	
	2 支援指示	(2) 雇用保険法	
	3 受講推薦		
受 付 日	受付公共職業安定所名	取 扱 者 名	
	公共職業安定所		

..... 切 り 取 り 線

奈良県立 高等技術専門校 入校願書受付票	受付印 ^{注1}	氏 名	
		志望訓練科	科
選 考 会 場	奈良県立高等技術専門校		

この受付票は、選考日に必ず持参してください。受験票と引き替えます。

志望動機等記入票

(奈良県立高等技術専門校 入校願書添付書類)

注) 黒のボールペンで記入してください。(消せるボールペンは不可)

志望訓練科	科	氏 名	
-------	---	-----	--

1 志望動機	※公共職業安定所経由の方は、職業相談の内容を踏まえて400字以内で具体的にお書きください。
2 習得したい技術・技能	※200字以内で、取得を目指す具体的な資格についてもお書きください。

裏面あり

3 修了後に目指したい就職先

※400字以内で、仕事内容などについても具体的にお書きください。

4 職業訓練受講歴

☐あり ☐なし ☐受講中

※該当に☑をしてください。

受講(中の)した 訓練科(コース)名 ※新しい順に 記入すること	新	訓 練 期 間	年 月 日
	↓		～ 年 月 日
	↓		年 月 日
	↓		～ 年 月 日
	旧		年 月 日
			～ 年 月 日

5 令和8年4月以降、職業訓練等の選考で「一般職業適性検査(厚生労働省編)」を受けたことがありますか？

☐あり ☐なし ※該当に☑をしてください。

年間行事

訓練期間：令和9年4月～令和10年3月

1 学期

令和9年4月

- ・入校式

2 学期

[夏季休校日]

7月下旬～8月中旬

- ・職場実習・就職活動
- ・創立記念日(12月1日)

3 学期

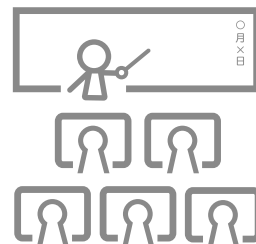
[冬季休校日]

12月下旬～1月初旬

- ・専門校展
 - ・修了式
- ～令和10年3月

専門校展

専門校で習得した技能を披露する、実習で制作した作品を展示・販売する等、地域の方等にもものづくり(技能)を身近に感じてもらう機会を創出する。



休校日：土・日・祝日、創立記念日 他
訓練時間：8時50分～16時10分

入校式



専門校展



修了式



高等技術専門校修了生の活動紹介

緑友会 (造園技術科修了生)

緑を愛し、緑が縁で、気の合った友が集まって平成14年11月に設立(会員数110名)

会の目的

- 造園技術科で習得した技術と知識や経験を生かし、歴史ある奈良を中心に景観の保全に貢献する(Volunteer)
- 会員相互の厚誼を深め、豊かな生活の実現を目指す(Friendship)
- 会員の造園技術の向上、就業機会の増加を図る(Technique)

主な活動

- 油阪公園等での景観保全活動
- 天理、西の京で古都法買入地景観形成事業に参加して里地里山づくり
- 剪定技術研修会、刃砥ぎ研修会の開催

主な受賞

- 平成27年11月「第6回あしたのなら」奈良県知事表彰
- 令和4年5月「第33回みどりの愛護功労者」国土交通大臣表彰



起業ネットワーク (家具工芸科修了生)

奈良県内を中心に起業・独立した方たちのネットワーク

主な活動

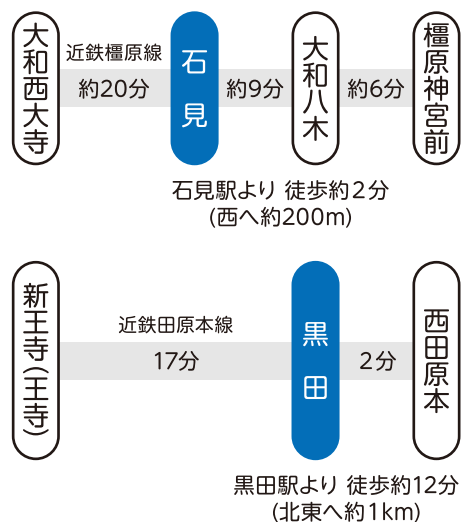
- 家具工房作家による家具、小物展示会
- 技術講習会(家具製作技術向上のための勉強会)



【アクセスマップ】



電車でお越しの場合



【応募に関するお問い合わせは、下記の機関でも承っています】

機 関 名	電 話	管 轄 区 域
奈良県人材・雇用政策課	0742-27-8834	
ハローワーク奈良	0742-36-1601	奈良市・天理市・生駒市・山辺郡
ハローワーク大和高田	0745-52-5801	大和高田市・橿原市・御所市・香芝市・葛城市・高市郡・北葛城郡
ハローワーク桜井	0744-45-0112	桜井市・宇陀市・磯城郡・宇陀郡・吉野郡のうち東吉野村
ハローワーク下市	0747-52-3867	五條市・吉野郡（東吉野村を除く）
ハローワーク大和郡山	0743-52-4355	大和郡山市・生駒郡

【お問い合わせ・ご相談】



奈良県立高等技術専門学校
☎0745-44-0565

〒636-0212 奈良県磯城郡三宅町石見440

FAX : 0745-44-1057

URL : <https://www.pref.nara.jp/1755.htm>



募集案内HP

